

福岡県中学校駅伝競走大会

新型コロナウイルス感染予防ガイドライン

(1) 参加学校(チーム)の顧問(監督)の皆様へのご協力をお願い。

新型コロナウイルス感染症が終息または、ワクチン等が開発されるまでは当分の間、以下の留意点の遵守にご協力をお願いします。

- ①参加選手の体調の把握をお願いします。少しでも体調の悪い選手は駅伝大会への出場を辞退させていただきます。福岡県中体連より出されている、体調記録表・同意書の作成と確認をしてください。また、学校受付時に体調確認表(別紙2)を参加者(登録選手・補助員)全員分提出してください。体調不良の選手が出た場合は、氏名を主催者にお知らせください。
- ②登録選手のみ参加とします。応援、付き添いのためだけの者は来場することがないようにしてください。練習会場なども同様とします。付き添いは登録選手から出してください。補助員で参加する場合は例外とします。ご協力をお願いします。
- ③保護者、家族、卒業生等の方の会場への来場はお控えいただくように連絡してください。選手の送迎についてはこの限りではありません。
- ④選手控所については、主催者で間隔をあけるため禁止場所を設定しますので(禁止の表示)、それ以外の場所で設置をお願いします。(地区ごとに分けられています)
- ⑤選手控所で休憩する場合は、身体的距離を確保するよう指導をお願いします。また、大声で会話等することのないよう指導をお願いします。
- ⑥ごみは各自で、各学校で必ず持ち帰ってください。
- ⑦駅伝大会終了後、2週間以内に発熱などの症状があった場合には最寄りの保健所、医師会、診療所等に報告し、保健所、医師会、診療所等に相談後、チームの代表者が必ず大会総務(二日市中学校:吉富)に報告してください。

(2) 参加者が競技を行う際の留意点

1) 基本的注意事項

参加学校(チーム)の顧問(監督)の皆様から駅伝大会の参加者に対し、以下の留意点や遵守すべき内容を周知・徹底を指導してください。

- ①招集所では他の選手とは身体的距離を確保しマスクを着用して招集を受ける。
- ②唾や痰を吐く行為は行わない。
- ③タオルの共用はしない。タオルは各自で持参する。
- ④控所では、周囲の人と身体的距離を確保する。大声で会話をしない。
- ⑤試合中などに選手が倒れた場合は直接触れることをせず、医務室や大会本部へ連絡する。ただし、緊急を要する場合は、その限りではない。

2) 競技中

- ①レース中にマスクを着ける必要はないが、招集中・移動中・待機中は着用する。マスク着用による熱中症にも注意をする。
- ②レース終了後、手洗い・洗顔を徹底する。

3) ウォーミングアップ会場の配慮事項

- ①身体的距離の確保の工夫を行う。
- ②競技者自身のみでウォーミングアップを行う。(付き添いは付かない)
- ③ウォーミングアップ会場での観戦を禁止する。
- ④雨天練習場の利用は可能。

(3) その他留意事項

1) 体調の確認

選手の体調管理のため、顧問(監督)の方が以下の書面を作成し持参する。学校受付時に提出する。

【大会前】新型コロナウイルス感染症についての体調確認表(別紙1)

- ①氏名、学年、学校名
- ②当日の体温
- ③大会当日の以下の事項の有無
 - ア 平熱を超える発熱
 - イ 咳のどの痛みなど風邪の症状
 - ウ だるさ(倦怠感)、息苦しさ(呼吸困難)
 - エ 嗅覚や味覚の異常
 - オ 体が重く感じる、疲れやすい等
 - カ 新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触の有無
 - キ 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
 - ク 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域などへ渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合

2) マスク等の準備

大会参加者がマスクを準備しているか確認する。参加者が、運動・スポーツを行っていない間、特に会話するときには、マスクの着用を指示する。

3) 駅伝大会の参加前後の留意点

大会前後のミーティングなどで3つの密を避ける。会話時にマスクを着用するなどの感染対策に十分配慮する。

4) 手洗いの実施

駅伝大会の間に手洗いをこまめに行うよう指導してください。

- ①手洗いは、30秒以上行う。石鹸は競技場にも準備するが、できるだけ各自で持参する。
- ②手洗い後、手をふくために各自でタオル等を準備する。タオル等を共用しない。
- ③手洗いが難しい場合は、アルコール等の手指消毒剤を用意する。競技場にも準備するが、できるだけ各自で持参する。

5) 更衣室、休憩、待機スペースでの行動について

更衣室は利用できない。 休憩、待機スペースは感染リスクが比較的高いと考えられることに留意する。そのため以下に 配慮して使用するよう指導してください。

- ①広さにゆとりを持たせ、他の参加者と密になることを避ける。
- ②ゆとりを持たせることが難しい場合は、一度にスペースに入らないよう指示する。
- ③複数の参加者が触れると考えられる場所（ドアノブ、 テーブル、椅子等）を使用した場合は、こまめに手洗いをする。

6) 洗面所

洗面所（トイレ）も感染リスクが比較的高いと考えられることに留意する。そのため以下に配慮して使用するよう指導してください。

- ①トイレ内の複数の参加者が触れると考えられる場所（ドアノブ、水洗トイレのレバー）を使用した場合は、こまめに手洗いをする。
- ②トイレの便器の蓋を閉めて汚物を流すよう指示する。
- ③手洗いは、30秒以上行うよう指示をする。
- ④手洗い後、手をふくために個人でタオル等を準備するよう指示をする。

7) 観客の管理

- ①各学校の顧問（監督）の方から、保護者、家族、選手以外の友人などの応援者は、会場（競技場スタンド・選手控所）への入場を自粛してもらうよう伝達する。今回の駅伝大会については、無観衆で実施する。ただし、3年生の保護者については第1駐車場から第2駐車場にかけて、コース外側の歩道からの応援を認める。その際、来場者体調記録表（別紙3）を必ず提出すること。
- ②集団での応援は禁止、また応援者同士の距離を2mほど開ける。大声をだして応援しない。また、タイム読みも禁止する。手拍子での応援は可。

8) ごみの廃棄

各チームが出したごみは持ち帰る。また、以下に配慮して回収を行う。

- ①鼻水、唾液などが付いたごみは、ビニール袋に入れ密閉する。
- ②ごみを回収する人は、手袋やマスクを着用する。回収が終わったら必ず石鹸と流水で手を洗う。

○各校顧問の動き

①駅伝大会前

- ・【大会前】新型コロナウイルス感染症についての体調記録表（学校保管用）【別紙1】・同意書【別紙5】・行動履歴書【別紙4】（県中体連HPより）の作成と確認

②駅伝大会当日

- ・大会本部で、学校受付と審判受付を行う。

【大会前】新型コロナウイルス感染症についての体調記録表（提出用）【別紙2】を提出し、体調不良者がいないことを報告する。

審判業務につく方は、受付時に検温を行い、IDカードを受け取る。駅伝大会終了時には返却する。

- ・各種提出物（お金含む）や選手変更手続きも大会本部で行う。
- ・「駅伝大会参加校（チーム）の顧問（監督）の皆様へ」が守られているか、確認を行い生徒などに適切な指示を出す。
- ・体調不良の選手が出た場合は、氏名を大会本部へ報告する。

③ 駅伝大会後

- ・【大会後】
- ・駅伝大会終了後、2週間以内に発熱などの症状があった場合には最寄りの保健所、医師会、診療所等に報告し、保健所、医師会、診療所等に相談後、必ずチームの代表者が必ず大会総務（二日市中学校：吉富）に報告する。

○選手などの動き

① 駅伝大会前

- ・【大会前】新型コロナウイルス感染症についての体調記録表【別紙1】・同意書【別紙5】・行動履歴書【別紙4】を作成し、学校で保管する。

② 駅伝大会当日

- ・競技場1階室内など立ち入り禁止区域に入ることができない。更衣室も利用できない。
- ・競技場への出入りについて
- ・選手は100mゴール側の玄関もしくは第1ゲートより入場し、競技終了後は第1ゲートより速やかに競技場外へ出る。
- ・第1ゲート横の倉庫は待機場所として使用しないこと。

③ 駅伝大会後

- ・【大会後】
- ・駅伝大会終了後、2週間以内に発熱などの症状があった場合には最寄りの保健所、医師会、診療所等に報告し、保健所、医師会、診療所等に相談する。

○待機場所など

- ・各地区ごとに割り振られた場所を待機場所とすること。
 - ・競技場1階外側メインスタンド裏待機ができる場所とできない場所を分けしている。
 - ・競技場3階メインスタンド裏待機ができる場所とできない場所を分けしている。
- ※雨天練習場は待機場所としての利用は禁止。

○その他

- ・駅伝大会中に発生した負傷・疾病については、応急処置等の措置は主催者において行うが、以後の責任は負わない。